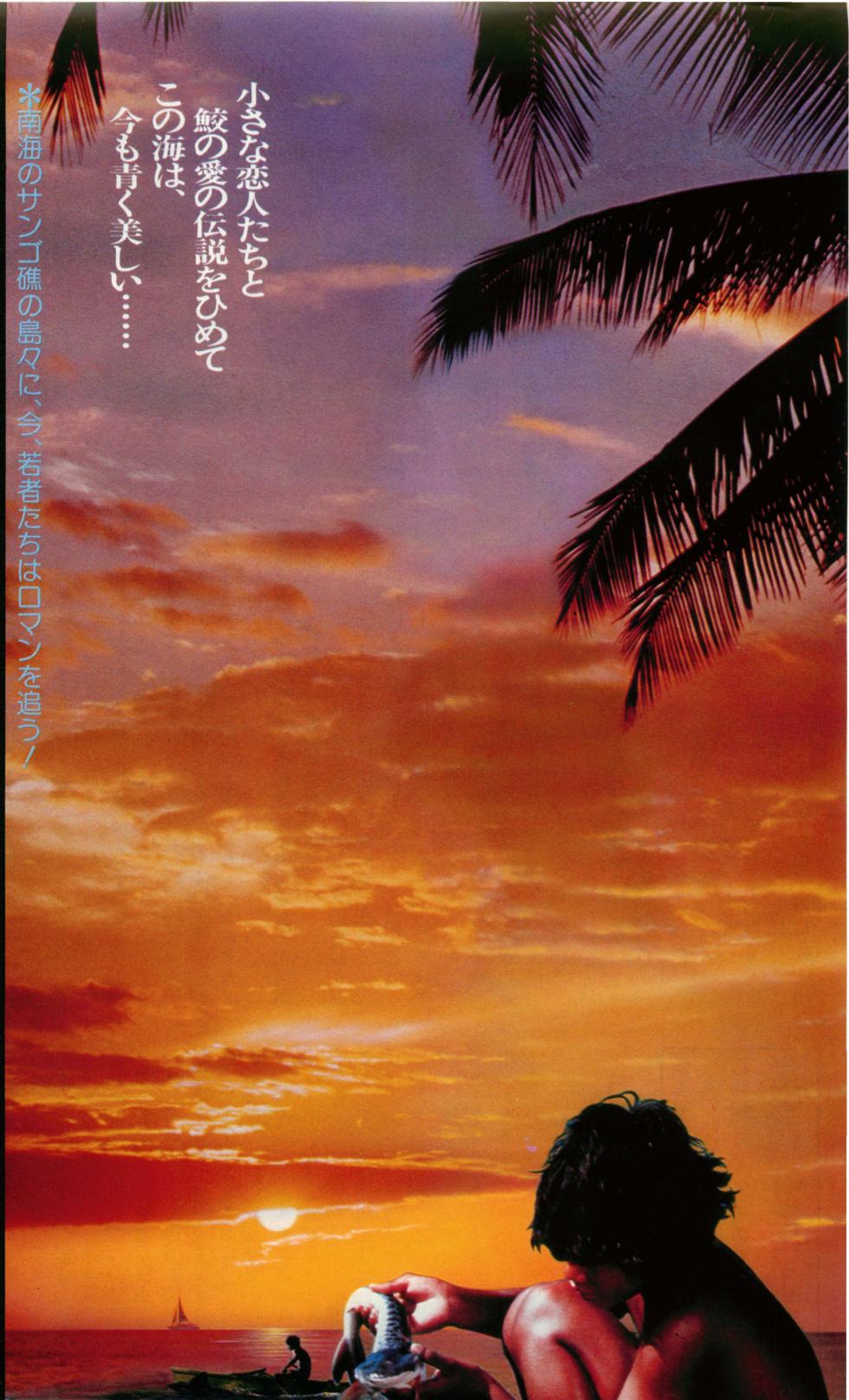




*南海のサンゴ礁の島々に、今、若者たちはロマンを追う！

小さな恋人たちと
鯨の愛の伝説をひめて
この海は、
今も青く美しい……



デイトン・ケイン / マレン・ジェンセン / キャスリーン・スワン / キービー・ラウテン

少年と鯨

SEAKILLER

監督 フランク・C・クラーク / 製作 ラファエラ・デ・ラウレンティス / 脚色 ルイス・ラ・ルソン2世 ◆ ジム・カラバトス / 原作 クレメント・リッチャーの小説(チコと鯨)
撮影 サム・マーティン / 水中撮影 ラモン・ブラゴ / 音楽 フランシス・レイ / 20世紀フォックス映画配給



★スタッフ

製作……ラファエラ・デ・ラウレンティス
 監督……フランク・C・クラーク
 脚色……ルイス・ラ・ルツソニセ
 ……ジム・カラパトリス
 原作……クレメント・リッチャーの小説
 「チコと鮫」より
 撮影……サム・マーティン
 音楽……フランシス・レイ

★キャスト

チココ……デイトン・ケイン
 ダイアナ……マレン・ジェンセン
 ミリー……キャスリーン・スワン
 ジェフ……キービー・ファーデン
 マニドウ……オリバリオ・マシエル・ディアス
 ハワイ男……ジョージ・タパレ
 ミシマ……デビッド・ナクナ
 〈上映時間=1時間30分〉



★海外旅行のあこがれの新天地は南太平洋！

ブームの焦点にくりひろげられる「ロビカル・ロマン」！
 昨年のエーゲ海ブームについて、いま海外旅行のブームの焦点をごぞんじですか？それは夢の島、南太平洋です。青い珊瑚礁と灼えるような夕陽を浴びて、画聖ゴッガンが愛したタヒチ島を中心に、パピエーテ、ボラボラなどの島々が、旅情とポエジーをかりたてます。

さあ、御家族みんなまで楽しめる素晴らしい「ロビカル・ロマン」の世界に出かけましょう。

日本でも大ヒットした「チコと鮫」というイタリアの名作がありました。この原作者クレメント・リッチャーの同じ小説をもとに作られた新しい映画が「少年と鮫」です。

ボラボラ島に十二才の少年チココという少年がいました。ある日、人間を襲った人喰いザメを漁師たちが槍で射とめ、サメは死にきわに十数匹の子を産んで息たえました。そのなかの一匹のサメの子は、チココになつき、チココとサメは親友になりました。チココには、真珠商人の娘でダイアナという少女の友だちがいます。チココのお爺さんマニドウは、昔の伝説を孫に伝え、二人の成長を見守ります。

★眼もさめる美しい深海に展開する海のロマン！大自然の闘い！心洗うサメと少年の友情！
 「ジョーズ」によってサメは恐いものという恐怖観念が植えつけられましたが、これはサメと少年のほほえましくも美しい友情を描いた素朴なメルヘンのような映画です。文明の進歩と共に自然は破壊され、素朴な人間性は失われ、島は商業主義に浸かされていきます。失われ行く自然に限りない愛情こめて作られたこの映画は、機械化された都会生活を送る現代人に、オアシスのようなこのいと、生きる欲びを必ずやよびもどしてくれる素晴らしい作品です。

月日は流れ、ダイアナはアメリカの学校へ行くため島を去り、マニドウ爺さんも死んでしまいます。チココは愛する人たちと別れ、サメにマニドウの名前をつけ、海に生きるたくましい青年に成長します。美しい深海で大自然との闘い、真珠貝採りなど、詩情あふれる映像美が眼と心を洗いきよめてくれます。ダイアナは美しく成長して島に帰ってきます。成人になったダイアナを演じるのは「宇宙空母ギャラクティカ」のマレン・ジェンセンで、グラマーな美しさが見どころ

です。また成人したチココは、「ハリケーン」の野生美青年デイトン・ケインが演じ魅力の共演が楽しめます。
 ★フランシス・レイの華麗な音楽が「ロビカル・ムード」を最高に盛りあげて……

「ある愛の詩」でアカデミー音楽賞を受賞し、「男と女」「白い恋人たち」など数々の映画音楽の名曲を書いたフランシス・レイが音楽を担当しているのも話題です。レイが「ロビカル・ムード」を一段と盛りあげ、美しい海の映像詩と音楽に酔わせる珠玉作となっています。

ダイアナはアメリカで勉強したあと、学友ミリー（キャスリーン・スワン）と共に島に帰ってきます。再会したチココとダイアナの間には、淡い恋が芽ばえますが、ダイアナの兄ジェフは、二人の仲をよく思っていないせん。ジェフは、真珠の買い集めからホテルの経営までやり、多角事業で成功していますが、島は商業主義によって素朴な風習が破壊されつつあります。

死んだ爺さんの靈魂が宿ったのか、サメのマニドウは、ジェフのホテルのテラスを襲撃します。チココは伝説の黒真珠を深海で採りダイアナに愛の証として贈りますが、黒真珠を採るためにチココは人喰いザメと格闘します。壮絶なスペクタクルが展開されるのも見どころで、海のアドベンチャーが興奮を誘います。

ダイアナがふたたび島を去る日がくるのですが、人の心を持ったサメはダイアナとチココを結びつけようとしてます。美しい民話的な詩情とほほえましいファミリー・ピクチャーは、クライマックスに達します。

「キングコング」の大製作者ディノ・デ・ラウレンティスと女優シルバーナ・マンガノの間に生まれたラファエラ・デ・ラウレンティスが女流プロデューサーとなつて初の製作に当たっているのも話題です。女性らしいきまこまやかな映画作りは、映画界に新時代の訪れをつけて素晴らしい秀作を生んでいます。

映画史上不滅の名作ノジュー・アンドリュース日本公演で熱烈なファンの声が呼びもどしたノさあ、いっしょに「ド・レ・ミの歌」を！

サウンド・オブ・ミュージック

6月14日(土)ロードショー
 特別鑑賞券1000円(当日一般1300円の処)好評発売中！

新宿武蔵野館 (354) 5670

上映時間
 連日 11:30 1:20 3:10 5:00 6:50